

平成24年度 決算報告書

国立大学法人 旭川医科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,557	5,193	△ 364	(注1)
施設整備費補助金	1,124	1,083	△ 41	(注2)
補助金等収入	461	472	11	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	34	34	0	
自己収入	18,029	18,978	949	
授業料、入学料及び検定料収入	664	660	△ 4	(注4)
附属病院収入	17,142	18,087	945	(注5)
雑収入	223	232	9	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	917	1,027	110	(注7)
引当金取崩	0	16	16	
長期借入金収入	608	608	0	
貸付回収金	4	17	13	(注8)
目的積立金取崩	0	0	0	
計	26,734	27,429	695	
支出				
業務費	22,004	22,780	776	(注9)
教育研究経費	4,579	4,573	△ 6	
診療経費	17,425	18,207	782	
施設整備費	1,766	1,725	△ 41	(注10)
補助金等	461	472	11	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	917	873	△ 44	(注12)
貸付金	111	81	△ 30	(注13)
長期借入金償還金	1,475	1,475	0	
計	26,734	27,406	672	
収入－支出	0	23	23	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額の交付減等により、予算金額に比して決算金額が364百万円少額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、基幹・環境整備事業において、不要額が発生したことにより、予算金額に比して決算金額が41百万円少額となっております。

- (注3) 補助金等収入については、各種補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数が当初の見込みを下回ったことにより、予算金額に比して決算金額が4百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増、上位施設基準の取得等による入院診療単価アップ及び入院患者数の増、外来患者数の増などにより、予算金額に比して決算金額が945百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として不用物品売払代収入、学内駐車場収入等の増により、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究や寄附金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が110百万円多額となっております。
- (注8) 貸付回収金については、本学独自の制度である奨学資金回収金の増により、予算額に比して決算金額が13百万円多額となっております。
- (注9) 業務費については、年度途中での計画変更により、予算金額に比して決算金額が776百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が41百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として寄附金において支出額の減等により、予算金額に比して決算金額が44百万円少額となっております。
- (注13) 貸付金については、学生への貸与が当初の見込みを下回ったことにより、予算額に比して決算金額が30百万円少額となっております。